

12月26日(月)

## 恵みの経験

聖書朗読 詩篇 5

しかし、私は、豊かな恵みによって、あなたの家に行き、あなたを恐れつつ、あなたの聖なる宮に向かってひれ伏します。 詩篇 5:7

私たちの誰もが、誰かの家に招かれ温かいおもてなしを受けた経験があると思います。食事や泊まる場所、ときには時間をかけて彼らの街を案内してくれた彼らのおもてなしに、私たちは素直に感謝の気持ちで一杯になります。

詩篇5章では、作者は敵の悪事を嘆き、守りと導きを神に求めています。この作者は主が「血を流す者と欺く者」をどれほど忌み嫌っているかについて書いていますが、神のもとに逃げ込んだ人については、神の「大きな愛」のおかげで神のみまえに行くことができると書いています。

神の子として扱われるということは、客としておもてなしを受ける以上のものです。神はおもてなしをする者を遥かに上回る存在です。神は全能です。そしてこれらのことは真実です。私たちは、改めて「感謝の気持ちをもって神様の前にひれ伏します。

「神の大きな愛」によって、神は私たちが聖霊で満たし、私たちの罪を洗い清めてくださいました。そして、私たちのための永遠の約束をしてくださいました。なんて素晴らしいお方なのでしょう！神の大きな愛によって洗い清めていただきましょう！

讃美歌 讃美歌 21 283

祈り 親愛なる主、御名を崇めさせてください！人々が私たちを通してあなた様を見ることができるよう、私たちをお助けください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ブルース・グリーン  
アラバマ州 オペリカ

## 今日の力

2022年12月26日～  
2023年1月1日

翻訳 阿部 やよい

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

12月27日(火)

## あなたは王

聖書朗読 詩篇

あなたは、人を、神よりいくらか劣るものとし、これに栄光と誉れの冠をかぶらせました。  
詩篇 8:5

同僚の教師が、ある生徒二人が、どちらが私に気に入られているかをめぐって言い争っているのを立ち聞きしたと私に話してくれました。その言い争いは、もう激しいけんかになったそうです。「僕がクレイトン先生のお気に入りだよ!」「違うよ、僕だよ!」「僕の方がお気に入りだってわかってるくせに!」「違うのね、君じゃなくて、僕だね!」私はこの話を聞いて嬉しくなりました。だって、私はどの子も一番だと思って接してきたからです。

神には特別にお気に入りがあるのではなく、私たちそれぞれが、ひとり子を差し出されるほど特別なのです。イエス様はあなたと私のために喜んで十字架に向かわれました。神は神の愛をすべての人の上に注ぎます。私たちがその愛を受け入れ、神に会うことは、神の喜びです。

私が今まで教えてきた子すべてが、私のお気に入りです。イエス様にとっては、世界中のすべての人々がかげがえのない存在です。私たちは皆価値あるものです。イエス様のおかげで、あなたは義をまとい、栄光の冠をかぶることができます。

さあ、笑顔でいましょう!あなたは王の息子であり娘なのです!

!

讚美歌 君は愛されるために生まれた

祈り 親愛なる尊い主、来る日に着る上着と冠に感謝いたします。いつの時代も与えてくださるあなた様の大きな愛と恵みに感謝いたします。主のみ名があがめられますように。イエス様の美しい御名によって。アーメン。  
ジョン クレイトン

12月28日(水)

## キリストが変えたこと!

聖書朗読 詩篇 22:19~32

神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせる  
コロサイ 1:19

イスラエル人たちは何代にも渡ってメシアを待ち望みました。彼らはイザヤの言葉信じ続けました。「闇の中を歩んでいた民は大きな光を見た。死の陰の地に住んでいた者たちの上に光が照った。ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は、『不思議な助言者。力ある神。永遠の父。平和の君』と呼ばれる。」

イエス様は来てくださいました!私たちは、イスラエルの人々が望んだ時代を生きているのです。イエス様がこの世に来られ、殺され、その死から蘇った後私達は生きています。私達は、聖霊と、神からの賜物である愛、喜び、平安、忍耐、親切、寛容、信仰、優しさ、自制のときを生きています。私達は御国に暮らしているのです。

この世の悲しみに自身の身を支配されないようにしましょう。それはイエス様を見ることができなくなってしまうからです。自身の失敗、もしくは他人の不完全によって破滅しないようにしましょう。洗い流してくれる神の血に感謝しましょう。必要な人のところに届けられるすべての奉仕に、正義を行うためのすべてのきっかけに、死の後にくる命への希望すべてに感謝しましょう。信じる仲間たちのために神を讚美しましょう。これら主が戻ってこられたとき来るべきものの影だからです。

御国への感嘆の念を、王の再来の希望を忘れてはいけません。

讚美歌 424

祈り お父様、キリストの再臨と蘇りに感謝いたします。聖霊の賜物に感謝いたします。あなた様の再臨を待つための忍耐をお与えください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ベティ・ムリカン  
テキサス州 ラボック

12月29日(木)

## 静かな水のほとり

聖書朗読 詩篇 23

主は私の羊飼ひ。私は、乏しいことはありません。主は私を緑の牧場に伏させ、  
いこの水のほとりに伴われます。

詩篇 23:1~2

美しい祈っている天使像の前に座りながら、私はこの言葉を読みました。「神は私を静かな水のほとりに導かれた。」静かに神のみことばを聞くことは、意識的にそうしなければならないことであることを思い出しました。練習が必要です。その日にこの言葉を受け取ったのは決して偶然ではありませんでした。私はその次の日に、黙想修養会で3日間神の前にただ静かな時を過ごす集まりに参加することになっていました。

この集まりは今まで経験したことのないものでした。48時間、26人の参加者はスマホ、パソコンの電源を切り、そして時計も外します。そして神とのワイヤレスの接続をオンにします。最初はパニックになる参加者もいましたが、私は、からだの全神経をこの世のものから切り離すことを楽しみました。私の手には、毛布と、コーヒート、聖書と、ノートだけがありました。

私は文字通り静かな水のほとりの草の上に横になりました。恐ろしい暗闇が私を包むことはないということを知っているので心から休むことができました。私は、神のめぐみと愛が私の周りを取り巻いていることを知って、全てがリフレッシュされていきました。

もし、あなたが神との静かな時間を長く取ることが出来るならば、是非そうなさって下さい。この騒がしい世の中で神のみ前で魂を鎮めることを学び、あなたの希望と魂は蘇ることでしょう。

讚美歌 520

祈り 親愛なる主、私の魂を鎮めてください。混乱の中にいるとき、私の心を鎮めてください。イエス様のお名前によってお願いいたします。アーメン。

エリーン E. マッケンドリー  
テキサス州 ミルサップ

12月30日(金)

## 決して忘れてはいけません

聖書朗読 詩篇 26

彼らが神に信頼し、神のみわざを忘れず、その仰せを守るためである。

詩篇 78:7

2001年9月11日の朝、あなたはどこにいましたか?エルビス・プレスリーが亡くなったときは?またはJFKが暗殺されたときはどうですか?人類が初めて月を歩いたとき、自分がどこにいたかはっきりと覚えている人もいるかもしれません。歴史の一大転機のとどこにいたかを思い出すのはそんなに難しことではありません。

聖書に書かれているのと同じことができたなら最高ではありませんか?若き日のダビデがゴリアテに勝利したことを耳にしたときにあなたがどこにいたかを思い出せたらと思いませんか?または、神のひとり子の誕生の知らせを聞いたときは?神の御子の十字架での死の3日後に蘇られたと聞いたときはどうでしょうか?

私たちは、自身の人生で起きた重大な出来事は昨日のことに覚えています。ダビデは私たちが目撃しなかったことでさえもそれと同じように鮮明にくっきりと覚えていてほしいと望んでおられます。ダビデは、自分に危機が迫っているとき、危機の最中、神の驚くべき出来事を思い出しました。それらは危機の中にあるダビデに強さを、そして、未来への希望を与えました。

讚美歌 270

祈り 親愛なる主、あなた様の存在、そしてあなた様があなた様の民のために行ったすべてのことに感謝いたします。それを決して忘れることなく、そしてあなた様の偉大な行いを周りの人々と分かち合うことを忘れることないように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

チャズ・エズリー  
テネシー州 ミラン

12月31日(土)

## 神に栄光あれ

聖書朗読 詩篇 29

主は、ご自身の民に力をお与えになる。主は、平安をもって、ご自身の民を祝福される。  
詩篇 29:11

詩篇29は、雷鳴と稲妻、衝突と叫びでもっとも騒がしい詩篇となっています。そしてその騒ぎのすべてを引き起こしているのは主なのですが、それがわからなくなってしまわないように、この詩篇の作者は神の名前を1節から11節の中で18回使っています。そして、神の“声”については1節から11節の中で、7回言及しています。

つまり、この神、ヤハウェの神、イスラエルの神が、はじめに創られたこの世界を完全に支配されているということです。そして神はいつか、新しい天と新しい地をお創りになられるということです。古い讃美歌の歌詞に「力、すべての力は間違いなく神のもの」というのがあります。この地のすべての輪郭を作るために使われた力と、神の民を守り、この詩篇の最後で明らかにされている“平安”を神の民に与えてくださいます。

これらのこと全てに対して何と応えたらよいのでしょうか？イエスラエル人と同じ言葉、「栄光あれ！」です。全知全能の神の前で言うことばが他にあるのでしょうか？平和を持って祝福してくださっている神にお応えすることばは、この言葉以外には考えられません。「いと高きところでは、神の栄光があるように、地の上では、みこころにかなう人々に平和があるように」(ルカ2:14)。

讃美歌 II 233

祈り お父様、今もこの先も、御国も、力も、栄光もあなた様のものです。そして、このことを知って私は心から休むことができます。  
イエス様のお名前によって。アーメン。

ポール L. ワトソン  
ノースキャロライナ州 ダーハム

1月1日(日)

## 神は神の子を愛しています

聖書朗読 詩篇 37:23~31

あなたがたの会った試練はみな人の知らないものではありません。神は真実な方で、すから、あなたがたを、耐えられないほどの試練に合わせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えてくださいます。

I コリント 10:13~14

私たちは、聖書を通して、神は誠実で慈悲深いお方であることを知ることができます。神の民が迷子になったときも、神はそこにおられます。神の民が苦しみにあっているときも、神はそこにおられます。神の民が苦しみがながらも進んでいるとき、神は力を与えてくださいます。神の民は決して見放されることはありません。

詩篇37を見てください。たとえその人が倒れても、全くうち伏せされることはない。それは「主がその手を助けささえられるから」。ここに神の存在と約束を見ることができます。不運や失敗で打ちのめされるかもしれません。でも、「主は聖徒を見捨てられません」彼らは「とこしへに助け守られます」。

これらの私たちを安心させる言葉はカトリーナ・フォン・シュレーゲル作の讃美歌の中で美しく表現されています。この讃美歌を歌う、もしくは読むとき、あなたの心は喜びで満たされます。

心安らかに 主は汝のそばに  
苦しみ、痛みの十字架を耐え抜くのです  
すべてを神にゆだねなさい  
いかなる時も主は誠実であられます  
心安らかに、汝の最高の天の友は  
いばらの道は喜びに満ちた終末へ続くのです

讃美歌 7

祈り お父様、私たちを守り、愛して下さりありがとうございます。あなた様のみことばを心に留め、あなた様に対して誠実であり続けられるようお祈りいたします。イエス様のお名前によって。アーメン。

ハービー・フロイド  
テネシー州 ナッシュビル